

グループ名	ユニット名等	科目名	担当教員名	対象学年次	学期
自己発見	2単位 地域を知る	地域フィールドワーク	田中 一雄	2年次	秋

授業のキーワード	まちを知る、むらを知る、群馬を知る
授業の概要・目的 及び修得させる知識・技能	地域に長く住んでいても、自分たちの地域の良さや価値を見落としがちです。この授業では、群馬のことを多角的に学び合うことで、群馬の魅力や価値をもう一度見つめなおしてみましょう。講義中心でなく、全員参加型で議論しながら進めていきます。また、実際にフィールドワークを体験してみましょう。
履修のアドバイス・ 前提科目等	「地域開発論」（秋学期）と連動しています。

## 授業展開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第1講	イントロダクション ー群馬を知る	地域の価値は経済力だけでなく、風土や歴史、文化など、多角的な観点から評価できます。群馬を探索して今まで気づかなかった面白さを知りましょう。	第9講	地域の「魅力」を語ろう	もし、県外から友人が来たらどこへ案内しますか？観光を意識しながら、群馬にある面白いスポットを紹介してみましょう。また、県や市町村が発行する観光パンフレット、旅行ガイドなどのように群馬を紹介しているか調べてみましょう。
第2講	「地域の価値」を語ろう	自然、風景、建物、イベントなど、普段私たちがあまり気に留めない地域の価値です。そういったものを紹介してみましょう。	第10講	観光をプロデュース！	自分が面白いと思う、ぜひ人にも勧めたいと思うスポットやお店を入れた観光コースを考え、紹介してみましょう。
第3講	フィールドワークの方法	フィールドワークに必要な調査の方法について学びます。	第11講	群馬の文化を知ろう	文学や音楽など現代の群馬文化を鑑賞し、地域の文化を読み解いてみましょう。
第4講	群馬県の工業開発、 企業立地	群馬県は全国有数の内陸工業県。どのように工業開発が行われ、こんな企業が立地しているか調べてみましょう。	第12講	若い人の暮らし①	群馬で、主に若い人が集まる場所ー「居場所」ーを紹介してみましょう。また、なぜそこへ集まるのか考えてみましょう。
第5講	立地企業を調べてみよう	群馬県に立地している企業を対象にどんなことについて調査したらよいか、考えてみましょう。	第13講	若い人の暮らし②	地域において若い人が快適に暮らせるような仕組みについて、政治や行政などのようなことを期待する議論してみましょう。
第6講	「地域」×「キャラクター」＝魅力	今、ゆるキャラが脚光を浴びています。群馬にもたくさんゆるキャラがあります。また、ローカルヒーローもあります。それらを調査してみましょう。※第6講から数回こたって、フィールドワーク調査part 2の調査対象の選定やグループ分けを行います。	第14講	フィールドワーク調査part 2発表	フィールドワーク調査part 2の結果について発表します。
第7講	「食」を紹介してみましょう	群馬が代表する料理がないといわれていますが、全国的には有名でなくとも自然環境を生かした様々な食材や料理があります。地域の料理からB級グルメまで面白い料理を調べてみましょう。	第15講	まとめ	講義を総括します。
第8講	フィールドワーク調査part 1 (立地企業調査)	企業へ行って調査してきた結果を各自が発表します。	評価方法		出席状況、発表、レポート
備考 (関連する資格・試験等)	群馬県外からきている人も大歓迎です。群馬に生まれ育った人とは異なる観点から群馬を見ることができると思います。フィールドワークを体験してもらうことがこの授業の目的です。難しく考えずに気軽に参加してください。				
使用する教科書（必ず購入してください）			参 考 文 献		
必要に応じ、資料等を配布します。			田村明著「まちづくりの実践」（岩波書店） 群馬県編『「上毛かるた」で見つける群馬のすかた』（群馬県発行）		